

関西歌劇団 第104回定期公演

カヴァレリア・ルスティカーナ 道化師

指揮



栗辻 聡

演出



井原 広樹

あらすじ

カヴァレリア・ルスティカーナ:

酒屋の息子トゥリッドゥはかつての恋人ローラに今も未練がある。彼が兵役に出ている間にローラはアルフィオと結婚。それを知ったトゥリッドゥは、未練を断ち切るためにサントウツァとの関係を結ぶ。するとローラは嫉妬し、かつての恋人トゥリッドゥを誘惑し不倫関係となる。サントウツァは、トゥリッドゥを取り戻すため説得を試みるが冷たく扱われ、怒りに任せてローラの夫アルフィオに二人の不倫関係を密告する。トゥリッドゥは自分の運命を悟り、母のルチアにサントウツァの今後を委ねアルフィオとの決闘に挑み絶命に至る。

道化師:

旅回りの劇団が到着する。カニオが今夜の開演を約束しその場を去ると一人残ったネッダは自由への渴望を謳い上げる。そこにトニオが現れ、かつてから恋焦がれるネッダに言い寄るが拒絶される。そしてシルヴィオの登場。ネッダとシルヴィオは劇団がこの村に立ち寄る度に逢瀬を重ねているのだ。二人は今夜の駆け落ちを約束するがそれをトニオの手引きでやって来たカニオに聞かれてしまう。いよいよ芝居が開演すると、ネッダ扮するコロンビーナがペッペ扮する恋人アレッキーノを待つ中、下男タッデオが登場。コロンビーナに言い寄るが追い出されてしまう。コロンビーナとアレッキーノが逢引を始めるとタッデオが「パリアッチョが帰ってくる」と急を告げる。アレッキーノが逃げ出す直前コロンビーナが「今夜から私はあなたのもの」と告げると、カニオ扮するパリアッチョは現実と芝居の区別がつかなくなる。舞台上で間男の名前を問いただすカニオの迫真の演技はやがて悲惨な現実へと様変わりし逃げ出すネッダ、それを助けようとするシルヴィオの両者が刺し殺され大混乱の中、カニオの「芝居はこれでお終いです」の一言で舞台の幕がおりる。

《カヴァレリア・ルスティカーナ》21日



両演目 21日



《道化師》21日



《カヴァレリア・ルスティカーナ》22日



両演目 22日



《道化師》22日



助 演：鈴木洋平、中 聡一朗、ゆうさく、野口昌彦(ISCPlayer[s]/ProductionDayze)、森屋 純(ジャグリング・ユニット・フラトレス) 他
児童助演：関西歌劇団特別メンバー

吹田市文化会館
メイシアター大ホール
TEL 06-6386-6333 (営業時間 9:00~18:30)
吹田市泉町2丁目29番1号 <http://www.maytheater.jp/>



お客様用の駐車場がございませんので、ご来場の際には電車・バスなどをご利用ください。
●阪急千里線吹田駅前
(梅田方面からお越しの場合は、吹田駅進行方向前方の改札を出てすぐ)
●JR東海道本線吹田駅より徒歩15分
(吹田駅中央改札を出て、線路沿いに大阪方面に)

スペシャルレクチャーにご招待 先着順お申込み順 ※5/27(月)~

オペラ《カヴァレリア・ルスティカーナ》《道化師》
をお楽しみいただくための作品解説

日時：2024年8月5日(月) 14:00~ 会場：メイシアター小ホール

●公演・スペシャルレクチャーに関するお問い合わせ

特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団
TEL. 06-4801-8185 (平日/10:00~18:00) ※8/13~8/16は夏季休業
534-0025 大阪市都島区片町2-4-14 TAKUTOビル7F

ホームページ <http://www.kansai-opera.co/>
Eメール kaps@pro.odn.ne.jp

